

第2回 医師主導による医療機器開発のための ニーズ創出・事業化支援セミナー ～川崎市と大田区の医工連携セミナー～

本セミナーは、平成29年度経済産業省委託事業「地域中核企業創出・支援事業（ネットワーク型）」により実施しています。

開催プログラム

12:00	受付開始	開始直前は混雑が予想されます。お早めに来場のうえ、併設の展示ブースや個別相談をご利用下さい。
13:00	開会挨拶	経済産業省関東経済産業局長 藤井 敏彦
13:05	共催者挨拶	川崎商工会議所会頭 山田 長満
13:10	来賓挨拶	川崎市市長 福田 紀彦（予定）
13:15	来賓挨拶	川崎市医師会会長 高橋 章
13:20	事業説明①	「医療機器産業振興に係る関東経済産業局の取組」について 経済産業省 関東経済産業局次世代産業課課長 門田 靖
13:35	事業説明②	川崎市
13:45	基調講演	「革新的サイバニックスシステム『医療用HAL』～研究開発、医療機器化、保険適用、世界展開へ～」 CYBERDYNE（株）代表取締役社長/CEO 筑波大学大学院教授/サイバニクス研究センター長 内閣府ImPACTプログラムマネージャー 山海 嘉之
14:35	事業説明③	大田区
14:45	休憩	30分間の休憩ですので、是非展示コーナーに足をお運びください。
15:15	開発事例①	医療社団法人 和光会 総合川崎臨港病院 病院長/聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 臨床教授 NPOキッズアートプロジェクト理事長 渡邊 嘉行
15:35	開発事例②	「人間動作を人工実現するハプティクス技術、世界初、力感覚のある手術支援ロボットの開発」（仮） 慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科教授 大西 公平
15:55	開発講座	「医療機器開発事業化のポイント」 (株)日本医療機器開発機構代表取締役CEO 内田 毅彦
16:15	パネルディスカッション	「医療現場からのアイデア発掘の必要性和開発・事業化支援のあり方」 司会：日本医師会常任理事 羽鳥 裕 追加登壇者：経済産業省商務情報政策局医療・福祉機器産業室室長 遠山 毅 蒲田医師会会長 熊谷 頼佳
16:55	閉会挨拶	日本医師会副会長 今村 聡
併設プログラム		12:00～17:30 医療機器開発に役立つ展示ブース
		12:00～17:30 アイデアを有する先生向けの個別の案件相談（要事前申込）
		17:20～19:00 セミナー参加者による情報交換会（12階サロン 有料 要事前申込）

参加 先着
150名
参加費:無料

※ プログラムは予告なく変更する場合がありますことをご了承ください。

日時	平成 7月29日 (土) 29年	場所	川崎フロンティアビル 2階 KCCIホール 神奈川県川崎市川崎区駅前本町11-2 JR川崎駅改札より徒歩3分
対象	医師・医療関係者、大学・研究機関、製販企業、ものづくり企業、行政・支援機関の方		
主催	公益社団法人日本医師会 経済産業省関東経済産業局	共催	川崎商工会議所
事務局	日本医療機器開発機構 新社会システム総合研究所 日本医師会総合政策研究機構（日医総研）		
後援	申請中を含む：厚生労働省、特許庁、日本弁理士会、日本医療研究開発機構（AMED）、 一般社団法人日本医療機器産業連合会（医機連）、一般社団法人日本医療機器テクノロジー協会（MTJAPAN）、神奈川県、 川崎市、川崎市工業団体連合会、川崎市産業振興財団、神奈川県医師会、川崎市医師会、川崎市内科医会		

参加をご希望の方は、WEBサイト・FAX（裏面参照）でお申し込みください。

- ・日本医師会HP・国民のみなさまへ→「新着情報」→「日本医師会医療機器開発支援窓口」へ
- ・日本医師会医療機器開発支援窓口（WEB： <http://jmamdc.med.or.jp/>, QRコード：右記）

